



# Partners Group

REALIZING POTENTIAL IN PRIVATE MARKETS

## プレスリリース

バーゼル/ツーク、スイス、2021年9月21日

### パートナーズ・グループ、4号目となるプライベート・エクイティ・バイアウト・プログラムを 総額 USD15bn でクローズ

- 本プログラムはパートナーズ・グループの変革的な投資戦略に沿ったもので、既にグローバルに17件の投資を実行済
- 業界レポートにおいて、パートナーズ・グループは金融危機以降プライベート・エクイティの分野において一貫して最高水準のパフォーマンスを創出するグローバル・バイアウト・マネージャーと評価されており、本プログラムはそれに則ったファンド
- 既存投資家の高いリアップ率が旗艦ファンドを支えており、その総額は前号ファンド規模を上回る

世界有数のプライベート・マーケット投資運用会社であるパートナーズ・グループは、4号目となるプライベート・エクイティ・バイアウト・プログラムを総額 USD15bn のコミットメント額でクローズしました。このプログラムは、パートナーズ・グループの4号目の旗艦ファンド(ダイレクト・エクイティ 2019 ファンド)を中心に USD6bn を調達し、その他並行して投資を行うプライベート市場プログラムやファンド、セパレート・アカウントを通じてさらに USD9bn を調達しました。

最高経営責任者兼 プライベート・エクイティ部門統括責任者の David Layton は、次のように述べています。「4号目となるバイアウト・プログラムが成功裏にクローズしたことは、グローバルの投資家の皆さまによる弊社の変革的な投資戦略に対する確信の表れでもあります。投資家の皆さまが弊社に信頼を寄せてくれていることに深く感謝しています。私たちは投資家の皆さまに長期的かつ持続的なリターンをもたらすだけでなく、全ステークホルダーに対して永続的にプラスの影響を提供することを目指しています。」

本クローズは活発な投資活動の中に行われたもので、本ファンドは各分野において業界を代表する17社に既に投資を実行しています。17社の企業には、米国でペット向けの動物病院を運営する Blue River Petcare や、米国で女性向けヘルスケア・サービスを提供する Axia Women's Health、ポルトガルに本社を置く特殊な農作物向け肥料・農薬・バイオコントロール製品メーカーである Rovensa、高度な薬物輸送技術を持つ欧州の製薬会社 Pharmathen、インドの EC 業界でテクノロジーを駆使したエンド・ツー・エンドの物流ソリューションを提供する業界大手の Ecom Express が含まれます。

本プログラムの今後の投資は4つの産業分野(グッズ&プロダクト、ヘルス&ライフ、サービス、テクノロジー)の中規模企業に焦点を当て、投資家の皆さまに代わりグローバルに投資を行う予定です。パートナーズ・グループは独自の体系的なテーマ別リサーチを用いて、「デジタル化/自動化」、「新しい生活様式」、「脱炭素化」というメガトレンドに基づく、投資家の皆さまにとって魅力的で変革をもたらす60にも及ぶ投資テーマを追跡しています。

プライベート・エクイティ部門のマネジング・ディレクターである Todd Miller は次のように述べています。「私たちは、変革をもたらす業界のトレンドを特定し、そのトレンドから利益を得る可能性の高い企業を掘り下げて探します。成長を促進するために、私たちは起業家的なガバナンスを適用して、パフォーマンスの高い取締役会を構築し、経営陣と協力して目標とする価値創造のための取り組みを行っています。」

4号目のバイアウト・プログラムに投資を行った投資家の皆さまは、公的年金、企業年金、政府系ファンド、保険会社、寄付基金、財団など、新規および既存のお客さまが混在しています。既存の投資家からのリアップを基盤に、コミットメント額は前号ファンドの規模を超えました。パートナーズ・グループの創業者、パートナー、従業員、および関連会社も旗艦ファンドに多額のコミットメントを行っており、これまでのコミット総額は USD3bn を超えます。

クライアント・ソリューション部門の共同統括責任者 兼 パートナーである Sarah Brewer は、次のように述べています。「弊社は投資家の皆さまとの長期的な関係を築くことを重視しています。それは、既存の投資家の皆さまが本旗艦ファンドを支えていることにも表れています。さらに、パートナーズ・グループの従業員と投資家の皆さまの間には、長年にわたって利害の一致が図られていることに誇りを持っています。このことは、従業員が長年にわたって弊社の全プログラムにコミットメントを続けていることから見て取る事ができます。」

パートナーズ・グループの3号目となる旗艦ファンド(ダイレクト・エクイティ 2016 ファンド)は現在ネット IRR:22%、ネット投資倍率:1.95 倍となっています<sup>1</sup>。パートナーズ・グループが投資家の皆さまに代わって行った直近の売却案件には、米国の大手デジタル・エンジニアリング・サービス会社である GlobalLogic を企業価値 USD9.5bn で売却した案件や、米国に本社を置く医薬品のアウトソーシング・サービスを提供するグローバル企業 PCI Pharma の売却などが挙げられます。

プライベート市場の大手データプロバイダーである Preqin が 2020 年 12 月に発表したレポートによると、現在ファンドレイズ中のファンド・マネジャーの中で、パートナーズ・グループは最も一貫して高いパフォーマンスを創出しているグローバルに分散投資を行うバイアウト・ファンド・マネジャーとして選出されています。このレポートは世界金融危機以降の大手バイアウト・ファンドのパフォーマンスを分析したものです<sup>2</sup>。これとは別に、国連 PRI はパートナーズ・グループのプライベート・エクイティ事業に対し、責任ある投資戦略とガバナンスの観点から 6 年連続で A+のスコアを与えています<sup>3</sup>。

---

<sup>1</sup> パートナーズ・グループの3号目となる旗艦ファンド(ダイレクト・エクイティ 2016 ファンド)は 2016 年ビンテージで 2017 年にクローズ。2021 年 6 月 30 日時点の IRR と TVPI の数値を使用。過去のパフォーマンスは将来のリターンを示すものではありません。

<sup>2</sup> 大金融危機後のトラックレコードが2021年のアロケーションを牽引する可能性。Preqin, 2020年12月10日:  
[www.preqin.com/insights/research/factsheets/post-gfc-track-records-could-drive-2021-allocations](http://www.preqin.com/insights/research/factsheets/post-gfc-track-records-could-drive-2021-allocations)

<sup>3</sup> UN PRI 署名企業は、責任投資活動について毎年報告することが求められています。: [Reporting & assessment resources | PRI \(unpri.org\)](https://www.unpri.org/reporting-and-assessment-resources)

## パートナーズ・グループについて

パートナーズ・グループはグローバルなプライベート・マーケットの大手投資運用会社で、1996年以來、世界中のお客様のためにプライベート・エクイティ、プライベート不動産、プライベート・デット、プライベート・インフラにUSD150bn以上を投資してきました。パートナーズ・グループは献身的で責任ある投資会社であり、成長事業、魅力的な不動産、必要不可欠なインフラの積極的な所有と開発を通じて、幅広いステークホルダーに影響を与えることを目指しています。2021年6月30日現在、USD119bnを超える資産を運用しており、世界各国の機関投資家、政府系ファンド、ファミリー・オフィス、個人投資家など、幅広いお客様にサービスを提供しています。グローバル20拠点に1,500名超の多彩な専門家を有しており、スイスのパルツーク、米国のデンバー、シンガポールに地域本社を置いています。2006年からスイス証券取引所に上場しています(ティッカー:PGHN)。詳細については、[www.partnersgroup.com](http://www.partnersgroup.com) にアクセスするか、[LinkedIn](#)または[Twitter](#)でフォローしてください。

## 株主の皆さまの問い合わせ先

Philip Sauer

電話: +41 41 784 66 60

Email: [philip.sauer@partnersgroup.com](mailto:philip.sauer@partnersgroup.com)

## パートナーズ・グループのメディア広報窓口

Jenny Blinch

電話: +44 207 575 2571

Email: [jenny.blinch@partnersgroup.com](mailto:jenny.blinch@partnersgroup.com)